

令和8年度予算の概要

一般会計予算を4日間集中審査

地方公営会計制度に基づき、事業の内容や財源を盛り込んだ実施計画書等により、令和8年度一般会計予算を審査しました。

今定例会に提出された一般会計予算309億9千万円を、予算審査特別委員会で4日間にわたり慎重に審査しました。

また、特別会計予算140億3771万5千円が提出され、市民厚生委員会で審査しました。

地方公営企業法の財務適用による企業会計方式の下水道事業会計予算は、建設環境委員会で審査しました。通算6日間にわたる審査の結果、それぞれ原案のとおり可決されました。

一般会計予算の審査から

予算の特徴点について

問 予算の特徴を伺う。

答 前年度比14億円、4・7%増の309億9千万円。人件費をはじめ様々な経費が上昇している状況下での予算編成となり、新規・改善事業の精査に加え、物価高騰を踏まえた既存事業の見直しや経常経費の削減に取り組む一方、施設保全改修計画に基づく公共施設の適正管理など、老朽化した施設への対応や、プレミアム付商品券事業など、物価高騰対策を盛り込んだ。新規事業が8件、改善事業は37件。

福生市・羽村市・あきる野市共同行政事務処理センター等検討会について

問 検討会の概要を伺う。

4か所の文字表示盤付き屋外子局はデジタルサイネージを導入、地図情報等が表示でき、より円滑な避難行動を支援する。また、ふっさ情報メール等各種配信メディアへの一括情報発信機能や外国語対応も予定、災害時の情報伝達力を強化する。

平和祈念事業について

問 事業の詳細を伺う。

答 被爆地である広島市の被爆の実相に触れ、戦争の悲惨さや平和の大切さを学び、思いを深めることを目的に、市内在学・在任の中学生を9名募集する。広島への派遣は7月の3日間で、学びを深めるため事前・事後の学習を7回程度実施するほか、派遣報告会も開催予定。また、事後学習の一環として、この経験を踏まえ、絵本作家の指導により平和に関する絵本作成し、市内の児童関連施設へ配布する予定。

窓口業務委託について

問 委託内容と委託料増額の理由を伺う。

答 増額の理由は委託業者の席数を増やしたためである。令和5年度業務委託の開始以降、窓口業務の増加の傾向が顕著で、特にマイナンバー事務で来庁者数や事務負担が増加している。令和8年度以降マイナンバーカードの更新や、電子証明書の

問 親局や遠隔制御設備を改良。屋外拡声子局は一部スピーカーを高性能化、50局から38局へ削減の上、より聞き取りやすくする。福生駅周辺等

更新のための来庁者が一層増加する見込みで、これに対応するために増額となった。人件費、物価高騰も増額の要因となっている。

プレミアム付商品券事業について

問 事業内容と実施スケジュールを伺う。

答 今回の発行冊数は3万冊を予定している。4月から広報ふっさ、市のホームページ、ポスター掲示等で情報を発信予定。5月下旬以降に申込みが付きチラシを全戸配布、購入希望者は令和8年6月1日から15日までの間に、はがきまたは申込フォームから申し込みをしていただく。販売は令和8年7月1日から16日まで。商品券の利用期間は令和8年7月17日から12月31日までとなる。

小児インフルエンザワクチン予防接種費用助成金について

問 対象者、実施期間、助成額、助成方法を伺う。

答 対象者は接種日において、市内に住所を有する生後6月から13歳未満の小児。実施期間は定期接種に準じた10月1日から翌年1月31日とし、助成額は注射用HAワクチン1回につき2千円を年2回まで、経鼻生ワクチン4千円を年1回まで助成する。助成方法は、接

種時に指定医療機関で接種費用から助成額を差し引いた金額を支払う形とする。

乳児等通園支援事業について

問 事業内容を伺う。

答 乳児等通園支援事業、通称こども誰でも通園制度は、令和8年度より全国で開始される新たな子育て支援給付制度。対象は未就園の0歳6か月から満3歳未満の子どもで、保護者の就労要件を問わず幼稚園や保育園において一定時間の受入れを行う事業である。利用時間は月10時間までだが、本市では東京都の事

道路ストック点検について

問 令和8年度の点検対象と点検方法を伺う。

答 点検の対象となる跨線橋は、道路法の規定により前回調査から5年が経過する市管理の福生駅自由通路と牛浜駅自由通路の2橋である。

調査点検の方法は、目視による変状、取り付けた部材等の異状の有無の確認及び点検ハンマーでの打診による浮き、剥離、

学力向上推進事業について

問 福生市学力・学習状況調査の内容を伺う。

答 福生市学力・学習状況調査は、例年4月に小学校第2学年から中学校第3学年までを対象に実施している市独自の学力調査である。小学校は国語、算数の2教科、中学校は国語、数学、英語の3教科を実施し、併せて児童・生徒の意識調査を実施している。

水泳指導外部委託について

問 来年度の実施校と委託内容を伺う。

答 令和8年度は市内小・中学校全10校で実施予定。委託内容は、指導場所として温水プールを確保し、小学校1回60分程度、中学校1回70分程度の指導を各学年5回行うこと。指導時には、10から20人程度のグループ指導を基本とし、グループに最低1名以上のインストラクター及び安全面に配慮し常時監視員を配置すること。各学校からプールまでの移動手段を確保すること等である。



令和8年度 各会計別予算規模 (人口 R8.1.1現在 56,896人)

会計区分	令和8年度予算	前年比(%)	市民1人当たりの額
一般会計	309億9,000万円	4.7	54万4,678円
特別会計			
国民健康保険特別会計	65億7,024万円8千円	△0.7	11万5,478円
介護保険特別会計	57億3,113万7千円	2.1	10万730円
後期高齢者医療特別会計	17億3,633万円	11.1	3万518円
総合計	450億2,771万5千円	3.8	79万1,404円

下水道事業会計

	収入	支出
収益的収支	16億2,889万8千円	15億1,877万3千円
資本的収支	14億3,999万円	22億4,102万6千円